

令和4年度事業計画（重点目標）

1. スポーツ・レクリエーション活動を担う支援者の拡充

コロナ禍の影響による外出自粛やコミュニティの場の損失が、人々の心身の健康・体力の低下をもたらし、社会問題となっている。ココロとカラダの元気づくりに貢献できるスポーツ・レクリエーション活動は、その問題解決に貢献でき、まさに求められており、推進する支援者の育成に力を入れる事が必要と考える。社会および人々が求めているニーズを素早くキャッチし、ニーズに沿ったスポーツ・レクリエーション活動を担う人材の育成拡充を図り、一層のスポーツ・レクリエーションの普及・振興の推進に努める。

2. 会員増加や事業拡大につながる加盟団体および公認指導者との連携・協力体制の強化

県内各地また全国規模の活動を展開し、活躍している加盟団体および公認指導者との連携・協力体制の強化を行い、福岡県内でのスポーツ・レクリエーション協会事業の拡大・充実および新しい市場確保の推進に努める。そして、よりスピーディーな事業運営とより多くの人の意見が反映できる事業運営体制を構築するための組織体制強化を行い、その推進を図る。

3. 新しい活動スタイルの取り組み

様々な情報ツールやSNSを有効に活用し、新しいネットワークの構築や多くの人が参加できるオンラインの導入など、「人」の輪を広げる方法や手段を積極的に取り入れる。また、HPやInstagram・YouTubeなどを活用しての情報発信や動画配信など、現代のライフワークに適応した新規広報事業の取り組みを積極的に行う。

4. 若い力の投入・若い世代による事業企画の積極的な登用と人材育成・支援者の拡充

課程認定校との連携を深め、若い世代の発想による新しい事業企画の登用や、若い世代のレベルアップを図る研修会・セミナーの実施など、これからの時代を担う人材支援を積極的に行うとともに、新しい市場開拓および未来へつなげるための人材育成・支援者の拡充を図る。

5. スポーツ関係団体との連携強化

現在、総合型地域スポーツクラブ連絡協議会・スポーツ推進委員協議会・県障がい者スポーツ協会、福祉関係団体等のレクリエーション協会への期待度が高まっている。これを好機と捉え、福岡県およびスポーツ関係団体との連携・協力体制をさらに深め、県民の生涯スポーツ・レクリエーションの普及・振興と健康長寿社会づくりに一層努める。

6. オンラインを活用した指導者養成および育成

これまで事業開催日時や距離的な問題で参加が難しかった方達、またウイルス感染症拡大に伴い外出制限をせざるを得ない方達に対して、オンラインを活用した指導者の養成および育成のための教材作成やカリキュラムの構築を行い、新規の公認指導者の獲得増大を目指す。